

くろつち便り

内容

- ・県議選(4/7) ・野草折々-24-
- ・反オスプレイ(3/14) / 反空中給油機(4/8)
- ・講演会&時局政談会(3/18)
- ・くろつち会総会(5/12) ・金曜集会(5/3)
- ・憲法学習会(4/17) / 脱原発講演会(4/7)

講演会&時局政談会

時局政談会 吉田ただとも

3月18日(月)、夏の参議院選に立候補予定の吉田ただともさんと鹿児島大学の伊藤周平さんを招いての集会在肝属教育会館でありました。急な計画で、しかも遅い時間帯なので何人ぐらい集まるだろうかと案じていましたが、参加者は結構多いでした。

間違っている」「憲法25条(生存権)が全く守られていない」と指摘。

以下、レジュメの項目です。

つづいて、吉田ただともさんが、最近の政治の動向を話してくれました。

次の7月の参議院選では、議席を奪還するという決意のもと、この9ヶ月間で、26都道府県を回ってこられたそうです。

今年は「2019政治決戦の年」で、その意義を3つ挙げられました。

1) 安倍1強を倒す

現政治は「1%の富裕層のために99%の国民を犠牲にしている(税金を取りやすいところから取っている)

憲法を活かす政治を!(現政権は、憲法を守らない政権である。活憲運動をすべきである)

対米従属になっている(アメリカの言う通り法律を変えたり、武器を購入したりしている)

官邸官僚になっている(官邸の言うがままの官僚一付度)

2) 与党に2/3を取らせない

憲法9条を何としても守る一改憲の発議ができないようにする

3) 社民党の再建

社会民主主義を標榜している政党は、社民党のみである

あっという間の1時間半でした。花束贈呈を忘れそうになり、しかもそのことを吉田さんから指摘されたというのは、愛嬌と言うべきか。

(文責 樋園)

「安倍改憲と社会保障」 ～加速する生存権侵害～

伊藤周平さんは2017年8月29日にも鹿屋にいられて「格差と貧困」をテーマに話をされています。今回は更に踏み込んだ話をされました。

軍事費は世界8位だそう
で、「社会保障費を増やすには財源がない、ないというけど、防衛費の増加では財源がないとは言わない」「税金の使い方を



1. 安倍政権のもとで進む社会保障削減と軍拡
2. 法人税減税の穴埋めに使われた消費税
 - (1) 予算のすげ替えというトリック
 - (2) 法人税減税と消費税増税はセット
3. 消費税を社会保障財源とするものの問題
 - (1) 強い逆進性
 - (2) 滞納の多い消費税
 - (3) 貧困と格差を拡大する消費税
 - (4) 軽減税率をめぐる問題一逆進性の緩和一低所得者対策となるのか?
4. 社会保障財源としての社会保障料
5. 社会保障財源の再構築
 - (1) 憲法のもとづく公正な税制の確立を一税制改革の方向
 - (2) 社会保障改革の方向
6. 課題と展望
 - (1) 社会保障要求の封じ込め一財政危機論と強権政治
 - (2) 声をあげはじめた人々
 - (3) 財政危機論への反論

伊藤さんは「消費税引き上げは結局、法人税減税分の穴埋めに使われている」「消費税は、貧しい人はどんどん貧しく、富める人は益々富める」と、強調されておられました。



「原発事故から8年」

4月7日、鹿屋市中央公民館で、物理学者で琉球大学名誉教授の矢ヶ崎克馬先生の講演がありました。

原発事故以後、じわじわと様々な病気が広がってきているそうです。酸化ストレス症候群といって、酸化ストレスが蓄積されて、ガンや白血病だけでなく、さまざまな全

身疾患の原因になるそうです。

ドイツチームが作成したという海洋汚染のシミレーション映像によると、九州近海は10年後には真っ赤かです。

そこで取れた魚を口にするのが、怖くなりました。

(文責 樋園)



野草折々-24-

飯山春男さんに身近な植物を紹介して頂いています。今回はムサシアブミです。

ムサシアブミ
(サトイモ科)

ムサシアブミの名は、仏炎包(花)が乗馬に用いる「鐙」に見立ててつけたものである。

写真は2019年3月24日



オスプレイ-危険度露呈の展示会

3月14日、1時半からオスプレイの展示があるというので、航空自衛隊正門前にくろつち会を中心に20名ほどの有志が集まりました。中にはあの反核3兄弟の姿もあり、運動を勇気づけてくれました。

展示は市関係者や報道関係が対象で、我々のように配備を懸念し反対している者どもは対象外らしい。懸念を払拭するための展示ではないということらしい。

だいふ待たされた挙げ句、この日の展示は中止に。表向きの理由は「米軍の運用上の理由」ということですが、風が強い日でしたので、成る程と思いました。しかしいくら

強かったとは言えこの程度の風、「これでは危険だから」ということは口が裂けても言えまい。(文責 樋園)



KC130慣熟飛行に抗議

慣熟飛行という用語は防衛庁しか使っていないそうです。8日15時から17時の間に空中給油機の慣熟飛行があるという。それに抗議しようと10数名と報道関係者が野里運動公園付近に集まりました。

道路脇の小高い所から金網越しに飛行場を見ながら30分待たされた挙げ句、市役所の職員から中止の知らせがありました。今回は、

22日15時~17時
23日10時~12時
に計画されています。こう

いう訓練がまだまだ続くのでしょう。戦争への準備が着々と進んでいるように感じます。抗議の声だけはあげ続けていきたいものです。

当面の取り組み

憲法学習会 4月17日(木)

18時~19時

肝属教育会館

金曜集会 5月3日(金)

リナシティ付近

くろつち会総会・歓迎会

5月12日(日) 千成本店

総会 10時~

歓迎会 12時~

申込 竹下先生へ

県議選、悲喜こもこも

県議選、今度こそ3勝と思っていたのですが・・・。

「柳さん、よかったなあ」

と散歩途中の渡邊さん。

「遠島さんもよかったけど、野呂さんが・・・」

「後15票、何とかならんかったかなあ」

どこでも似たような会話があつたことでしょうね。

野呂さんが頑張っておられる姿を知っているだけに、しかも15票というのは何とかになった数字だけに、いっそう返す返すも口惜しい。